

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2003年5月6日

2003年5月4日現在：

5月4日に終わる1週間の州平均農作業日数は、4.2日であった。州全域に亘り降水があり、気温は平年を多少下回った。4月初めからの降水量は、各地で平年以上となっている。最高気温は北中央地区（NC）で61～69度F、北東地区（NE）では69～77度、中央地区（C）では59～70度Fにて推移した。Topsoil並びにSubsoilの土壌水分は、共に昨年並びに過去5年平均より良好な状態を保った。冬小麦の作柄状況は、Very poor:1%、Poor:8%、Fair:22%、Good:53%、Excellent:16%評価と、前週より更に改善した。この状況は昨年並びに5年平均より良い。冬小麦の全てが休眠から覚めた。昨年同期では10%が休眠中であった。春小麦の播種は降雨で中断する事があったが、57%の圃場にて播種が完了した（昨年同期：35%、平年：56%）。

土壌水分状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Avg.
Topsoil (%)				
Very short	2	4	28	19
Short	14	22	36	35
Adequate	72	66	35	44
Surplus	12	8	1	2
Subsoil (%)				
Very short	18	19	52	28
Short	28	34	31	36
Adequate	52	45	17	35
Surplus	2	2	0	1

冬小麦作柄状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Avg.
Very poor (%)	1	2	39	13
Poor (%)	8	8	23	15
Fair (%)	22	25	28	37
Good (%)	53	51	8	32
Excellent (%)	16	14	1	3

春小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Ave.
Planted (%)	57	36	35	56
Emerged (%)	12	4	3	19

Source: Montana Agricultural Statistics Service

モンタナ州小麦作付面積：USDA2003年3月1日発表

冬小麦の作付け増加と破棄圃場の減少見込みより、春小麦（HRS）の播種面積は減少すると見込まれた。

	Area Planted 1000 acres			
	2001 Crop	2002 Crop	2003 Crop	2003/2002
Winter wheat	1,300	1,450	1,850	128%
Durum wheat	510	590	600*	102%
HRS wheat	3,550	3,750	3,100*	83%

*2003年3月31日予想

当該作柄レポートに関するご質問、お問い合わせは下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com